

令和元年5月11日

## 植物園でしか見られない！？ 宝石の塔「エキウム・ウィルドプレッティイ」が見頃です

京都府立植物園で、宝石の塔と呼ばれる「エキウム・ウィルドプレッティイ」が見頃になりました。

株全体には小さな毛が密に生えるため、葉は銀葉となり、一株でおよそ2万個咲かせる紅花とのコントラストが美しく、まさに「宝石の塔」を連想させる外観となります。

性質は、暑さに弱いため、日本での栽培は、高温多湿な夏に枯れてしまうのがほとんどです。開花させるには、ガラス温室内での温度管理等が必要で、国内で観賞できる機会は数カ所に限られます。

京都府立植物園では1982年に国内初の戸外での開花に成功して以来、様々な栽培を試みた結果、草丈3m近い観賞価値の高い個体を栽培することが可能になりました。

植物園でしか見られない「宝石の塔」をぜひご覧ください。

### エキウム・ウィルドプレッティイ

科 名： ムラサキ科

学 名： *Echium wildpretii*

生育タイプ： 二年草

原 産 地： カナリア諸島

開 花 期： 5月中旬～6月上旬

スペイン領カナリア諸島の高度1600~2000mに自生する。草丈2mを超える株におよそ2万個の紅花を咲かせる。その草姿や花の美しさから英名では「Tower of Jewels (宝石の塔)」とも呼ばれている。

